

KIBI LIFE

平成28年度 第23回 吉備国際大学同窓会 定期総会のご案内 in岡山

Vol. 17

2016 OCTOBER

Contents

- 同窓会会長あいさつ
- 学校法人順正学園創立50周年
- 学長あいさつ
- 新任の教職員ヘインタビュー
- 大学トピックス
- 活躍する現役生・部活動編
- 活躍する卒業生
- 伊賀祭PR
- 変わる高梁市の風景
- あの店、この店は今
- 南あわじ志知キャンパス

第1回学園祭開催のお知らせ

- 事務局だより
- 平成26年度期 決算報告書
- 平成27年同窓会役員紹介
- 編集後記

日時 平成28年11月19日(土) 開会 17:15
 会場 glance (グランズ)
 岡山県岡山市北区錦町3-4 2階
 岡山駅から徒歩5分
 ドンキホーテとみずほ銀行の間を
 西川に向かって直進。
 本屋さんの隣のビルの2階。



会費 2,000円 当日お支払い下さい
 プログラム 17:00 受付開始
 17:15 総会
 18:00 懇親会
 20:00 閉会



返信用ハガキにより、
 11月14日(月)までにご回答くださいますようお願いいたします。

同窓会の皆様には、ますますご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。
 平素は、同窓会活動にご理解とご協力をいただきまして感謝申し上げます。
 平成28年を振り返りますと、九州での地震や台風被害など、各地で自然災害が発生しています。同窓の皆様や関係者の方々の中にも被災地にはお住まいの方もいらっしゃると思います。同窓の皆様並びに、この度の自然災害で被害に遭われた皆様には衷心より御見舞い申し上げますと共に、被災地が1日も早く復興されますことを心よりご祈念いたします。
 今年は、順正学園(旧高梁学園)が創立50周年という記念すべき半世紀を迎えました。この大きな50周年という節目にあたり、4月30日には順正学園創立50周年記念式典及び順正記念館(旧順正寮)の開所式を開催され、盛大な会に参加させて頂きました。開所式を行った順正記念館という名となった旧順正寮。明治時代に建てられた建物が大変素晴らしくリニューアルされており、大学の歴史が展覧されている記念館に、同窓の皆様も一度見られたら、驚きや感動がある事と思います。高梁の街並みも年々変化していて、新しいJR高梁駅舎北隣にはTSUTAYA図書館も近々オープン予定との事。学生時代とは違う高梁、大学へ、是非一度、足を運んでみてはいかがでしょうか。
 先日、大学よりアナウンスがありました。来春、「吉備国際大学大学院地域創成農学研究所地域創成農学専攻修士課程」を開設する事が決まりました。農学部大学院が淡路島に開設されます。大学院も増え、南あわじ志知キャンパスも益々盛り上がりつつあります。時が経つのは早いもので、南あわじ志知キャンパスも開設してもう4年目を迎え、来春には初めて、南あわじ志知キャンパスからの卒業生が誕生します。
 同窓生の皆様も、益々盛り上がる大学とともに、同窓会を盛り上げて行きましょう。
 今後とも皆様の同窓会活動へのご理解・ご協力を賜りますよう、どうぞ宜しくお願い申し上げます。



同窓会会長
 中塚 敬
 (産業社会学科 平成6年卒)

学校法人順正学園が創立50周年を迎えました

私達の母校である吉備国際大学の母体、学校法人順正学園が創立50周年を迎えました。記念行事として4月30日に順正記念館(順正女学校時代の建物であり岡山県指定史跡)の開所式を始めとして創立50周年記念式典、50周年記念祝賀会が執り行われました。当日は天候にも恵まれ、記念式典には在学生も出席し共に創立50周年を祝い、祝賀会においては留学生のアトラクションが国内外からの来賓の喝采を浴びるなど盛況のうち幕をとじました。また、この日の司会進行は、社会学部卒業生のアナウンサー近藤江里子さんに務めていただきました。





眞山 滋志

吉備国際大学 第7代学長

吉備国際大学同窓会の皆さまにはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は同窓会ならびに母校に對しまして多大のご支援とご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

本年は本学の設置法人順正学園が創立50周年の記念の年を迎えております。去る4月30日には高梁キャンパスにて盛大に記念式典及び祝賀会が開催されました。同窓会の皆さまからも温かいご支援を賜りまして誠にありがとうございました。厚く御礼申し上げます。

吉備国際大学は開学してはや27周年目を迎える年輪を重ねております。現在3つのキャンパスがあり6学部11学科を擁する総合大学に発展しております。高梁キャンパスには、社会科学部に経営社会学科、スポーツ社会学科、保健医療福祉学部看護学科、理学療法学科、作業療法学科、社会福祉学科、心理学部に心理学科および子ども発達科学科およびアニメーション文化学部、アニメーション文化学科が設置されており、大学院修士課程と博士課程および通信教育部心理学部を併設しております。南あわじ志知キャンパスに平成25年地域創成農学部が開設され来春からは大学院博士前期課程（修士）がで

から外国語学部外国学科が設置され、留学コースを必須として国内外に精通した国際人の養成を進めております。各学科は教員免許をはじめそれぞれの専門分野のキャリアの資格取得などを目指したキラリと光る教育内容を編成しておりますので、是非一度本学のホームページをご覧ください。是非一度本学のホームページをご覧ください。是非一度本学のホームページをご覧ください。

併せてHPをご覧ください。ご理解もいただければ幸いです。

現在、平成25年度から文部科学省の「地（知）の拠点整備事業（大学〇〇事業）」における地域連携活動の拠点大学に採択されており、それぞれのキャンパスは地域の学術の中心として高い評価を受けております。地域の課題解決を通じて実践力を育む教育研究を重視して、教職員一同、建学の理念「学生一人ひとりのもつ能力を最大限に引き出し引き伸ばし、社会に有為な人材を養成する」ことを目標に、更なる発展を期して学生諸君の学修支援に励んで参りたいと思っております。

来春には新設の地域創成農学部の第一期生が卒業を迎えます。また多くの卒業生が同窓会に加わり新たな輪が広がることとなりますが、同窓会がますます発展して恩師はじめ教職員との親睦と交流の輪が広がり、相互の協働により会員一人ひとりの社会的向上に繋がることを期待いたします。母校は、いつでも皆様に門戸を開いており、いつでも皆様にお気軽にご参りいただけます。皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。各位のご健康とご多幸をご祈念申し上げます。ご挨拶と致します。

新任の教職員へインタビュー「高梁に帰還しました」



田尻 直輝

理学療法士、医学博士
岡山大学 医学部 脳神経外科学
客員研究員

吉備国際大学 心理学部 心理学科
大学院心理学研究科 准教授

2004年：保健科学部 理学療法学科 卒業

初めまして。米国フロリダ州にある南フロリダ大学医学部理学療法学科及び脳神経外科（兼任）での6年間の勤務を終え、本年度4月より吉備国際大学 心理学部 心理学科 大学院心理学研究科に就任させていただきます。田尻直輝と申します。恩師である古田知久教授の後任として、12年ぶりに母校に戻つてくることができました。当初は、新しい生活や勤務に慣れるまで、いろいろと大変でしたが、やっとなり軌道に乗ってきたところです。担当科目は、解剖学、解剖生理学、神経解剖学、神経診断学、臨床神経学、臨床の倫理、高次脳機能特論・研究や特別研究など、専門である脳神経科学を中心とした講義や研究活動を行っております。米国での教育・研究経験

を活かし、講義では、イラストを多く用いた、できるだけシンプルで分かりやすい授業、また、受身の授業ではなく、学生自身にこの件に関してどう思うかなど、物事を考えさせる授業をするように取り組んでおります。物事を考える能力、これは医療従事者や研究者のみならず、社会で生き抜く、また国際的に活躍できる人材を育成していくにあたって、最も重要な要素であると考えられています。向上心を持った学生を育成すべく、学生とのコミュニケーションや学生一人一人が興味を持っているような教材や環境をできるだけ多く提供、また円滑な指導ができるように、日々実践していきたいと思っております。

また、今後のさらなる目標として、超高齢化社会に突入した日本において、脳疾患に対する病態解明や新たな治療法の開発は、益々急務であると考えております。脳と心は、非常に密接な関係があり、それから付随する疾患は多岐に渡ります。当科では今後とも他大とも連携しながら、質の高い幅広い考え方を持った人材の育成と研究を推し進めていき、微力ながら少しでも日本社会に貢献できるように、日々努力を重ねて参りたいと思っております。今後とも何卒よろしく願っています。



高本 渉

健康管理センター 所属

2011年：心理学部 臨床心理学科 卒業
2013年：心理学研究科 臨床心理学専攻 修了

吉備国に6年間在籍し、7年目：戻ってきた今

私は大学と大学院を吉備国で過ごし、その後岡山市内で就職した後、2016年に職員として大学に戻ってきました。現在は、健康管理センターに所属し、主に学生相談に携わっています。まさか、自分がこんなにこの大学に関わることになるなんて想像もしていませんでしたが、縁というものはつくづく不思議なものだと感じています。

戻ってきて感じるのには、やはり自然が豊かであることです。皆さんも学生時代は自然の様々な虫に悩まされたことと思いますが（笑）、夏には青々とした新緑や入道雲、セミの鳴き声や夕方のヒグラシの鳴き声など夏ならではのことを体感できます。

しかし、高梁は自然だけではなく、備中高梁駅や市役所が建て替えられて綺麗になっていたり、おしゃれなお店が出来ていたり変化しているところもあります。

皆さんも懐かしい自然と変化している高梁に戻ってきてみてください☆

順正デリシヤスフードキッズ クラブについて

学校法人順正学園は平成28年度に学園創立50周年を迎え、記念事業として学園ボランティアセンターの子ども支援セクション内に、食料支援事業を行う「順正デリシヤスフードキッズクラブ」(以下順正DFKクラブ)を創設しました。

順正DFKクラブは、生活困窮世帯で暮らす0歳から中学生(15歳以下)までのお子さんに対して、順正学園が用意する食料品をはじめ、企業や団体、個人様から寄贈を受けた食料品を提供しています。少なくとも、学園はこの事業を10年継続し、「食のセーフティネット」の構築を目指します。

平成28年9月現在、食料品を配送しているのは、岡山県と宮崎県内の9市町に在住する約160世帯。配送日は月2回ですが、主にボランティアセンター職員と学生ボランティアが業務に当たっています。配送日までの合間にも、学



生たちが中心となって、米の精米や袋詰め、段ボール箱の組み立て、賞味期限のチェックなど忙しく作業しています。また、学園内で食料品を集める「フードドライブ」も定期的に行われています。

宅急便で配送する週は、ダンボールに食料を詰め込む作業に追われます。利用者ファイルと照らし合わせながら、個別に何が必要か判断して、箱の大きさや内容物を変えています。ミルクやアレルギー食材も個別に詰めるよう工夫します。詰め終わった食材は、車に積んですぐに宅急便で配送し、そのまま利用者さんご家庭へ送られて行きます。

こうした活動を支えるため、順正DFKクラブでは、定期的に食料品を寄贈してくださる企業・団体・個人様を積極的に募っています。また、毎年継続的に年会費(寄付金相当)も頂戴できるよう、賛助会員の制度も設けております。本事業に関するお問い合わせは、順正学園ボランティアセンター(電話 086612213548、FAX 086612213591)まで、よろしくお願いいたします。

岡山キャンパス (外国語学部)

岡山キャンパスで外国語学部の学生と 高梁キャンパスの留学生と一緒に ハロウィーンパーティーを開催

吉備国際大学岡山キャンパスで、平成26年10月30日にハロウィーンパーティーが開催されました。外国語学部の学生約30名と高梁キャンパスの留学生約20名に教職員を含め、全部で約60名程度の参加者のもと、両キャンパスの交友を深める為の交流ゲームや外国語学部の学生による仮装大会など、複数のアクティビティが実施され、非常に楽しい交流会となりました。



岡山キャンパスで外国語学部新入生 歓迎のafternoon teaが開催

吉備国際大学岡山キャンパスで、平成28年4月3日に新入学生歓迎のafternoon teaが開催されました。

4月から新たに岡山キャンパスで学び始める外国語学部の1年次生29名と海外からの短期留学生3名。更に保護者や教職員、加計理事長や眞山学長などを加え、約70名の出席者のもと、新入学生からは大学生活に対する期待や不安、短期留学生からは留学中の抱負、教職員からは歓迎と激励の言葉をいただき、新年度のスタートを切りました。

岡山キャンパスの学生が 栄西禅師生誕の地を訪問

平成28年4月23日、外国語学部1年次生が「日本の芸術」の学外授業で総社市の栄西禅師生誕の地を訪れ、地元の宮内踊保存会の皆さんと共に栄西踊りを奉納しました。また、臨済宗建仁寺派管長の小堀泰巖老大師による御法要と献茶も実施されました。



学生達は貴重な機会を得て、学ぶ意識を高めると共に、文化的に献茶とはどのようなものか、奉納とはどのようなものかを実体験を交えて学びました。

岡山キャンパスで米国大学生 との国際交流会が開催

平成28年3月18日、岡山キャンパスで日本政府の国際交流事業「対日理解促進交流プログラム」(KAKEHASHI Project)により招へいされた米国の大学生50名(ワシントン大学25名、デンバー大学25名)と外国語学科を中心にした吉備国際大学の学生30名との国際交流会が開催されました。

交流会では、互いの大学を紹介するプレゼンテーションや4つのグループに分かれて、おにぎりづくり体験や折り紙、書道、茶道、合気道などの日本文化体験を実施しました。

米国の学生達も大変喜んでくれて、非常に楽しい1日を過ごすことが出来ました。



岡山キャンパスで初収穫

平成28年6月10日、岡山キャンパスの園芸サークルが栽培している農作物の初収穫を行いました。岡山キャンパス園芸サークルは、南あわじ志知キャンパスの地域創成農学部との学部間交流の中で立ち上がったサークル活動です。岡山キャンパスの空き地に約60個のプランターを設置し、地域創成農学部の先生や学生に御指導をいただきながら、野菜や草花の種まきや苗付けを行い、初収穫にこぎ着けました。



2016プレナスなでしこリーグ2部

FC吉備国際大学 Charme



<http://www.charmefc.jp/>

◀チームの最新情報はFC吉備国際大学Charmeオフィシャルウェブサイトをご覧ください。

今シーズンから、Charmeは一貫指導体制をより強化していく方針を決めました。その中でもU-15の活動を今まで以上に広げるのがシーズン初めの大きな課題でした。昨年のU-15は、公式戦も少なく、試合を経験する機会があまりありませんでした。そこで、今シーズンから「アカデミーカップ」というU-15の公式戦に参戦することになりました。また、一貫指導をより強化するということで、「連携事業」として合同練習を行うことになりました。U-15とトップ・セカンドチームやU-15とユースチーム（日新高校）、トップ・セカンドチームとユースチームとの合同練習など、様々な活動に取り組んでいます。4月末には、U-15とユース

チームの合同合宿も行いました。こういった活動を通じて、Charme

としての一貫した指導がなされており、各カテゴリーの監督・コーチはもちろん、選手同士もカテゴリーの違う選手と一緒に練習することで、たくさんの刺激をもらっています。また、U-15は高校生・大学生に、高校生、大学生は上から学ぶのはもちろんの事、下の学年からもたくさん学ぶことを学んでいるようです。学び、学ばされ、選手間でもとても良い関係を築きあげています。指導者として、そういう光景を見ていると、「カテゴリーは違うが、これがCharmeという一つのチームなのか」と嬉しく思うことが多々あります。

一貫指導はこれからもどんどん強化していきます。Charmeがチームとして、また一つ大きく成長するきっかけになることを願います。

吉永 結衣 (U-15監督/運営責任者)



ストリートダンス部

私たちストリートダンス部は、月曜日から木曜日までの週4回、現在部員32名で活動しています。男女比では女子が多く、また保健医療福祉学部の学生が多いです。スポーツ社会学科や、心理学科の学生もおり、他学科を越えて交友を深めることができる部活です。

ダンスのジャンルは、ロック、ガールズ、ブレイク、ワックと様々あり、自分がやりたいと思うダンスを踊ることが出来ます。部員には、ダンス経験者はもちろんいますが、大学に入ってからダンスを始めた学生がほとんどを占めています。

主な活動は、伊賀祭やイルミネーション点灯式などのダンスの披露、また年1度6月中にあるTRISE(トライズ)という吉備国際大学ストリートダンス部が主催するイベントなどがあります。また、他大学のダンスサークルとも積極的に交流しており、岡山県内のダンスサークルの学生たちが企画するイベントに度々参加させてもらったり、BUZZSTYLEというダンスコンテストにも他大学と協力して主演したりしたことがあります。

ダンスで使う曲の編集や振り作り、位置などの構成は全部自分たちで行っており、自分たちで教え合いながらお互いの技術を高め合っています。これからは観客を魅了させるダンスが踊れるよう日々精進していきますので、応援よろしくお願います。



硬式野球部

吉備国際大学硬式野球部は、現在部員数86名で活動しております。部員数は中国六大学野球連盟に所属している大学では2番目の多さになります。この86名全員が同じ志を持ち、全国大会優勝という目標を掲げ高梁の地で日々汗を流しています。

私自身もまた、吉備国際大学のOBで24期生になります。現在は、高梁市内で就職し、一般企業に勤めながらコーチをさせていただいています。

私も、社会人になり3年しか経っていないので偉そうな事は言えませんが、野球だけではなく社会の厳しさも教えながら、4年間野球を通じて充実した日々を過ごしてほしいという想いで指導にあたっています。

硬式野球部は、平成25年春季リーグ戦で初めてリーグ戦を制して全国大会に出場しました。結果は一回戦で敗戦しましたが初出場ということもあり、たくさんのOBの方々と、大学関係者の方に応援に駆けつけていただきました。私自身も在学中だったので、たくさんの応援の中プレーさせていただき、大学生活の中で一番の思い出になっています。

しかし現在、3年間全国の舞台からは遠ざかっています。今年の春季リーグ戦でも最終週まで優勝争いをしながらも、2位という悔しい結果で終わりました。この悔しさを糧に選手は夏の猛練習にも耐えてきました。秋季リーグ戦では、吉備国らしい泥だらけになりながら必死に相手に食らいついでいく野球でリーグ戦を制覇し、全国の舞台で吉備国際大学の名を轟かせたいと思います。

いつも応援してください。いる同窓生の皆様、中国地方各地でKIBIの文字をユニホームに刻みリーグ戦を戦っていますので是非、球場にも足を運んでいただけたらと思います。これからも吉備国際大学硬式野球部をよろしくお願いたします。

コーチ 植田 健太



ソフトテニス

吉備国際大学男子ソフトテニス部 全日本大学王座決定戦出場

5月1日～5月4日に行われた中国学生ソフトテニスリーグ戦大会（於：岡山市）で吉備国際大学ソフトテニス部男子が1部リーグ優勝を果たし、6月22日～6月24日の日程で第36回全日本大学ソフトテニス王座決定戦（於：東京体育館）へ中国地区代表として出場（2年ぶり10回目）しました。

また、女子も中国学生ソフトテニスリーグ戦大会（2部）で全勝優勝をし、1部リーグとの入替戦を制し、2年半ぶりに1部リーグへの復帰を果たしました。

男子が出場した本大会（全日本大学王座決定戦）においては予選リーグにて同志社大学（関西地区1位）、日本体育大学（関東地区2位）に敗退し予選リーグ敗退の結果となってしまうましたが、日々練習に励むソフトテニス部に今後とも熱いご声援をよろしく願いたします。



写真手前が吉備国際大学



剣道部

失礼します。私たち剣道部は、4年生4人、3年生7人、2年生5人、1年生2人で、城山先生、岡崎先生のご指導の下、日々稽古に励んでいます。

今年は、第63回中四国学生剣道選手権大会において、1年生の原健人（作業）が、見事全国大会に出場することが出来ました。個人戦に引き続き、団体戦でも全国大会に出場できるように努力していきます。

城山先生に言われている「強い相手に勝つ」を motto に良い成績を残せるように努力しますので、これからも引き続き応援お願いします。

剣道部 松岡 伸太郎



剣道部では、Twitterをしています。
https://twitter.com/kibikoku_kendo



河村 圭亮さん
 (スポーツ社会学科卒業)
 勤務先：株式会社岡山スポーツ会館

今年の春から株式会社岡山スポーツ会館に入社して5月からOSK西バイパスこども館に勤務しております。『こどもの笑顔を育む』というミッションのもと、日々水泳指導に当たっています。これからも一人前の社会人・一人前の指導者を目指して努力を継続します。



久村 莉菜さん
 (看護学科卒業)
 勤務先：倉敷市水島支所
 水島保健福祉センター

今年の春から倉敷市水島支所の水島保健推進室で保健師として働いています。幼い頃からの「保健師になる」という夢が叶い、今の仕事に誇りを持っていきます。地域の人々との関わりを大切にしながら、毎日楽しく頑張っています。



豊田 誠さん
 (理学療法学科卒業)
 勤務先：医療法人未来
 介護老人保健施設 古都の森

私は現在、介護老人保健施設 古都の森で勤務しています。その人らしい生活を支援する一員として、理学療法を提供しています。利用者様に『あなたに出会えてよかった』と声をかけていただく事もあり、仕事のやりがいを感じます。



山口 栄一さん
 (社会福祉学科卒業)
 勤務先：社会福祉法人「ゼノ」少年牧場
 ゆめの木・わかば

今年の春から社会福祉法人「ゼノ」少年牧場ゆめの木・わかばで勤務しております。私は障害のある利用者の方と一緒に地域の公共施設等に行き、清掃業務を主に活動しています。障害のある方と一緒に仕事をする中で毎日学ぶことが多いので一日一日を大切に、向上心を持って頑張っていきたいと思っています。



柴田 真吾さん
 (心理学科卒業)
 勤務先：クラバン株式会社

今年の春から倉敷本社営業部で勤務しています。先輩方からのご指導、営業先のお客様との出会いから多くのことを学び、社会人として成長できるよう頑張っています。また、会社には多くの同好会があり、私もアウトドア同好会に所属して他部署の社員との交流を深めながら心身ともにリフレッシュすることもでき、充実した日々を過ごしています。



土屋 遙さん
 (子ども発達教育学科卒業)
 勤務先：安来市立安来保育所

今年の春から安来市内の公立保育所で保育士として働いています。まだまだ知識や経験が浅く悩む毎日ですが、子どもや保護者、地域の方々から信頼される保育士になれるよう、日々頑張っています。

平成28年度 伊賀祭PR

～学生実行委員から卒業生の皆様へ～

今回で、49回目となる伊賀祭の今年のテーマは「Make My Day～素敵な1日にしよう～」です。このテーマのもと最高の伊賀祭だったと皆様に思っただけのよう各パートで様々な連携をとり、工夫をして準備を進めています。さらにプロコンサートはとて豪華です。なんと「ハジ→」「山猿」「アルスマグナ」といった豪華な3組のアーティストが勢ぞろい！！この機会にぜひ母校に名曲の数々を聴きに来られませんか？また、メインステージでは様々な模擬店や企画を用意しております。今年の伊賀祭は11月5日(土)、6日(日)です。皆さんのお越しをお待ちしています。



伊賀祭に関する最新情報はこちら ▶ 伊賀祭公式ホームページ <http://kiui.jp/pc/campus/igasaitop.html>

変わる 高梁市の 風景



昨年（2015）5月に高梁市役所が新庁舎での業務を開始しました。新庁舎は旧庁舎の駐車場であった場所に建てられています。これに伴い、正宗公園も改修され、新築の備中高梁駅も含め、平成2年4月の大学1期生入学から続いてきた、大学までの通学路の風景がこの数年でかなり変わっています。卒業生の皆さんも高梁へお越しの際には、かつての通学路を歩き当時との変化を感じて下さい。大学の構内も毎年会報でお伝えしているとおりの設備の更新が続いています。大学に残った卒業生並びに教員も皆さんが大学に立ち寄りしてくれることをお待ちしております。



あの店、この店は今

今年、卒業生の皆さんにご紹介するお店は、割烹「う乃」さんです。備中高梁駅から市役所方面に歩き、備北信用金庫前の飲食店が並ぶ一角にあるお店です。学生時代にアルバイトやサークルの打ち上げなどでお世話になった卒業生も多いと思います。現在、板場に立つのは、栗栖聖心さん（1997年社会学部入学）です。先代の味を受け継ぐと共に新規のメニューも充実しています。値段もリーズナブルですので、卒業生同士や後輩を誘ってお立ち寄り下さい。

【割烹う乃】

住所：岡山県高梁市正宗町1967-1
電話：0866-22-0080



南あわじ志知キャンパス 第1回学園祭を開催します！

＊開設4年目を迎えた吉備国際大学地域創成農学部では、初めての学園祭「くにうみ祭」を開催します。
イベント盛りだくさんの学園祭に、皆さまのご来場をお待ちしております。

日時：11月5日(土) 午前10時～16時
場所：吉備国際大学南あわじ志知キャンパス

淡路三原高校吹奏楽部、三原志知和太鼓クラブ志童、吉備国際大学軽音サークルによるステージ演奏やフリースタイルフットボーラー徳田耕太郎プロ、そして多数のゆるキャラも登場します。その他、クイズ大会、写真コンテスト、お菓子まきといったイベントに、模擬店も多数出店します。駐車場も多数ございますので、お車での来場も大丈夫です。

【問】南あわじ志知キャンパス事務室
TEL 0799-42-4700



KIBI International University news

事務局だより

平成27年同窓会役員紹介

平成27年度同窓会役員を紹介いたします。

会長	中塚 敬	産業社会学科	(平成6年卒)
副会長	河本 裕之	産業社会学科	(平成6年卒)
	藤原 卓也	社会福祉学科	(平成13年卒)
理事	矢頭 徹	産業社会学科	(平成10年卒)
	中原 崇	社会福祉学科	(平成11年卒)
	原田 亮二	保健福祉学科	(平成11年卒)
	井上 茂樹	理学療法学科	(平成13年卒)
庶務	小林 琢也	国際社会学科	(平成12年卒)
	江澤 景子	保健福祉学科	(平成12年卒)
会計	田村 紀浩	産業社会学科	(平成10年卒)
	黒田 昌樹	国際社会学科	(平成8年卒)
監査	長安 輝明	産業社会学科	(平成6年卒)
	大西 章博	産業社会学科	(平成10年卒)

編集後記

今年度の会報を編集させていただきました社会学部1期生のKです。実は昨年の会報編集も担当する予定でしたが、病を患い休職し半年ほど療養しておりました。卒業して20数年、これだけ長い期間職場を離れたことはありませんでした。気が付くと病院のベッドの上で卒業以来の生活を振り返っている自分がいました。就職した頃の思い出、1日がアツという間に終わり、ジェットコースターに乗っている様な速さを感じて過ぎていた1週間、休む間もなく経っていた1ヶ月、でも何故か遠い給料日までの日数、色々なことを思い出していました。そして、時間軸を現在に戻して自分の年齢を考えると就職してからの年数よりも定年退職までの年数が短くなっていました。最初の頃の卒業生も最近の卒業生も様々な人生を歩んでおられると思います。共に一生懸命生きましょう！そして過去を振り返る年齢になったら高梁までお越しください。同窓会事務局は皆さんとそのご家族を歓迎します。

今年、吉備国際大学の母体である学校法人順正学園は、創立50周年を迎えました。短期大学を含め半世紀に渡り様々な卒業生を送り出すことで様々な人の生に関わってきました。

現在の在學生は過去の私達です。卒業後は私達と同じ時代を社会で過ごす仲間となります。

そこで、卒業生の皆さんには、過去の私達、将来の仲間を応援するための募金をお願いしたいと思います。募金の振り込み用紙が同封されておりますのでご協力を重ねてお願いいたします。

平成26年度期 同窓会決算書

(期間：平成26年10月1日～平成27年9月30日)

(収入)		(単位 円)			
項目	予算額	決算額	差額	備考	
前年度繰越金	53,873,534	53,873,534	0		
同窓会費	3,000,000	2,196,000	804,000	12,000×183人(422人中)	
雑収入	10,000	9,848	152	決算利息	
収益事業	1,100,000	1,160,527	-60,527	自動販売機売上げ	
前期末未収入金	145,719	145,719	0	自動販売機売上げ(前期分)	
期末未収入金	-145,719	-132,621	-13,098	自動販売機売上げ(当期末未収入)	
収入合計	57,983,534	57,253,007	730,527		

(支出)		(単位 円)			
項目	予算額	決算額	差額	備考	
会議費	150,000	60,000	90,000	総会飲食代(同窓会負担分)	
旅費交通費	100,000	37,980	62,020	総会会場下見、総会高速代	
通信費	30,000	30,351	-351	後納郵便料	
印刷製本費	30,000	15,120	14,880	同窓会費振込用紙	
消耗品費	100,000	89,639	10,361	クリスマスイルミネーション、総会花代、総会記念品等	
人件費	0	0	0		
手数料	10,000	5,400	4,600	振込手数料	
広告費	50,000	0	50,000		
委託費	1,400,000	1,430,182	-30,182	会議、クリスマスイルミネーション設置 装飾	
機器備品費	0	0	0		
支部会補助費	50,000	0	50,000		
学生援助費	500,000	379,800	120,200	学生奨励金、定期入れ、伊賀祭協賛等	
自販機事業支出	600,000	600,000	0	自販機設置費	
公租公課	210,000	211,000	-1,000	国税、県税、市税	
雑費	50,000	0	50,000		
予備費	100,000	0	100,000		
次年度繰越金	54,603,534	54,393,535	209,999		
支出合計	57,983,534	57,253,007	730,527		